

4月15日は

洞爺湖町長選挙 洞爺湖町議会議員補欠選挙の投票日です

■問合せ 洞爺湖町選挙管理委員会 役場内V(☎74-3000)
同事務局洞爺支所 洞爺総合支所内V(☎82-5111)



4月15日は、任期満了に伴う洞爺湖町長選挙と洞爺湖町議会議員補欠選挙の投票日です。投票は町政参加への第1歩、大切な一票です。忘れずに投票しましょう。

選挙する議会議員の数

今回の洞爺湖町議会議員補欠選挙で選挙する議員の数は、2名です。

投票所への送迎車を運行します

投票をするために投票所に行く人を対象に、無料の送迎車を運行します。「投票したいが交通手段がない」、「体が不自由で移動が大変」といった人は、ぜひご利用ください。車両手配の都合から事前申込を基本とします。運行経路や時間の詳細は、

投票できる人

投票できる人は、洞爺湖町の選挙人名簿に登録されている人で、投票日現在、洞爺湖町に住所がある人です。

●選挙人名簿の登録

今回の選挙人名簿に登録されている人は、平成12年4月16日までに生まれた人で、平成30年1月9日までに住民基本台帳に登録されている人です。

転入、転出、町内で異動した人

●最近転入した人
平成30年1月9日までに転入届をした人で引き続き洞爺湖町に住所がある人は投票で

●最近転出した人

投票日までに転出した人は、投票ができません。ただし、4月11日から4月14日の間は、転出をする前に期日前投票をすることができます。

●最近町内で住所を移した人

平成30年3月28日までに町内で異動した人は、新住所の投票所で投票ができます。

投票入場券

投票所をお知らせする「投票入場券」のはがきは、4月7日から郵送予定です。もし、お手元に届かなかつたり、ご不明の点がありましたら町選挙管理委員会にお問合せください。

なお、選挙人名簿に登録さ

投票場所と時間はこちらです

投票区名	投票場所	投票区の区域	投票時間
第1投票区	洞爺湖町役場	虻田5区、青葉1区・2区	7時～19時
第2投票区	虻田ふれ合いセンター	虻田1区～4区、清水区	
第3投票区	あぶたコミュニティセンター	虻田7区・8区、入江1区・3区	
第4投票区	母と子の館	虻田6区、かっこう台区、入江4区、泉の一部(西山火口より本町側の区域)	7時～18時
第5投票区	洞爺湖文化センター	洞爺湖温泉1区～5区・8区、月浦、泉の一部(西山火口より温泉側の区域)	
第6投票区	洞爺総合センター	洞爺第1～6、緑沢、美沢東、美沢西、曙、洞仁会、財田、川東、岩屋	
第7投票区	なるか愛郷の家	成香、花和	
第8投票区	農業研修センターとれた	香川、大原、富丘	

期日前投票

投票日当日に仕事や旅行などにより、投票所で投票できない人は、次の期間に期日前投票ができます。

開票

■日時 4月15日(日) 20時から

■場所 洞爺湖町役場3階防災研修ホール

①洞爺湖町役場ロビー

■期間 4月11日～14日

■時間 8時30分～20時

②洞爺総合支所会議室

■期間 4月11日～14日

■時間 9時から17時

選挙公報

候補者の政見や経歴、写真など広く有権者に知らしめ、選挙に対する関心を高めることを目的として選挙公報を発行します。

選挙公報の配布は、4月11日から、町内自治会を通じて

4月14日までに全世帯に配布します。もし、お手元に届かない場合やお急ぎの場合は、町選挙管理委員会までご連絡ください。

また、主要な公共施設への設置や町ホームページに掲載しますので、ご確認ください。

不在者投票

病院や老人ホームなどに入所されている人や旅行などで町外に滞在している人は、不在者投票ができますので、町選挙管理委員会にお問合せください。

■郵便など投票対象者

身体に重度の障がいがある人で、下の表に該当する人は、郵便による不在者投票ができますので、町選挙管理委員会にお問合せください。

障がいなどの区分	障がいなどの程度	
身体障害者手帳	両下肢・体幹・移動機能	1級・2級
	心臓・腎臓・呼吸器・膀胱・直腸・小腸	1級・3級
	免疫・肝臓	1級～3級
戦傷病者手帳	両下肢・体幹	特別項症～第2項症
	心臓・腎臓・呼吸器・膀胱・直腸・小腸・肝臓	特別項症～第3項症
介護保険の被保険者証	要介護状態区分	要介護5

■代理記載投票

上記の「郵便など投票対象者」のうち、自ら投票の記載をすることができない人の投票を、選挙権を有するほかの人が代理に記載する制度で次の人が対象者です。

障がいなどの区分	障がいなどの程度	
身体障害者手帳	上肢または視覚	1級
戦傷病者手帳	上肢または視覚	特別項症～第2項症

洞爺湖温泉利用協同組合 北国の省エネ・新エネ大賞

洞爺湖温泉利用協同組合（若狭洋市代表理事）が経済産業省北海道経済産業局の平成29年度「北国の省エネ・新エネ大賞」を受賞しました。洞爺湖温泉「宝の山」プロジェクトとして進めてきた高温地熱水の開発の功績が評価されたものです。

2月7日には、京王プラザホテル札幌で表彰式が行われ、児嶋秀平同経済産業局長から若狭代表理事に表彰状と副賞が手渡されました。若狭代表理事は「この大切な資源を無駄にせず、有効に活用し、観光振興や地域の活性化に一層役立てていきたい」と今後の抱負を述べました。引き続き会場を移し、省エネシンポジウムが開催され、基調講演のほか、濱野清正(株)萬世閣代表取締役社長が、省エネ研究会での成果を報告。四宮 博洞爺湖温泉利用協同組合専務理事が事例紹介を行いました。



表彰状を手にする若狭代表理事

四宮専務理事の事例紹介

UWクリーンレイク洞爺湖 未来へつなぐ！北国のいきもの守りたい賞

北海道が今年度創設した「未来へつなぐ！北国のいきもの守りたい賞」を、町内の環境保護団体UWクリーンレイク洞爺湖（室田欣弘代表）が受賞しました。生物多様性の保全などに関して、優れた活動・模範的な活動を行う、団体、個人などを表彰するもので、全道で3団体が受賞しています。

UWクリーンレイク洞爺湖は、2008年に結成されてから、洞爺湖の生態系を崩す特定外来種のウチダザリガニの駆除活動を継続し、湖の生態系保存のために努めてきました。

2月7日には役場を訪れ、真屋町長に「町民皆さんの支援があり、受賞することができました」と受賞の喜びを伝えました。



真屋町長に受賞を報告する
室田代表（左）

ウチダザリガニの
駆除活動